✿いせまめ通信

～高須新聞店通信　お伊勢さんを知ろう企画～

発行：中日新聞
伊勢市南部店
高須新聞店㊦

高須新聞店
ホームページ
QRコード

〒516-0014
伊勢市楠部町乙422-1
☎ 0596-24-1720
fax0596-24-1728

毎月25日頃発行
第32号
平成27年2月22日

たーくんの「いせ豆知識」
「牛谷坂は真っ直ぐじゃなかった？

牛谷坂は、延宝二年（1674）内宮長官の藤波氏富が数百両の私財を投じて改修工事が行われました。難工事で多数の犠牲者を出しながらも完成します

その後、元禄十年（1697）山田奉行久永丹波守重高の命により、再度改修工事が行われました。

古市に大店が多くできたのは1688年～1703年頃。最盛期は1781～1789年頃。道がよくなって参詣者がドンドン訪れたのね。

おかげ参りのさかんな頃だわね…

2

さらに、文化二年（1805）参宮者が難渋している姿を見て、古市の妓楼、千束屋の主人「りと」は、千両余りを投げ出して本格的な改修工事を行いました。

牛谷坂にそんな歴史があるなんて知らなかったな～

牛谷坂のお茶並木はうっとりするほどきれいよねっ♥

「牛谷坂」は古市参宮街道の終点。とても歴史がある坂なの。今度、牛谷坂を通るときちょっとこの話を思い出してみてね。

明治に御木本道路、昭和に入って御木本道路ができました。

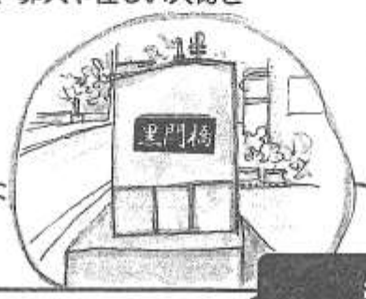
4

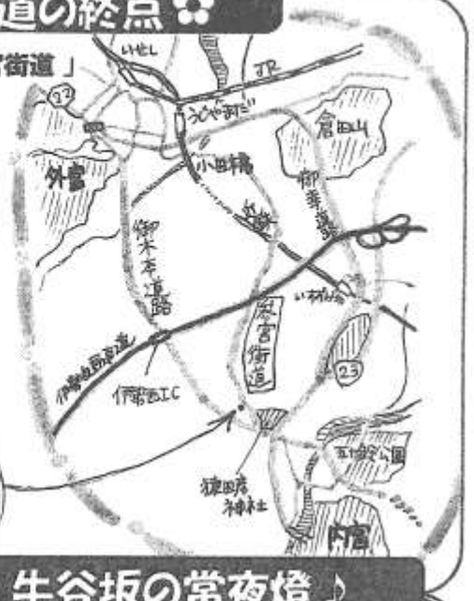
✿牛谷坂は古市参宮街道の終点✿

外宮と内宮の間、間ノ山（あいのやま）の道が最も古い「古市参宮街道」

その昔、古市地区は長嶺とも呼ばれており、外宮と内宮へ参る尾根伝いの険しい山道だったそうです。
明治までは外宮と内宮を結ぶ道はこの道のみでした。

古市参宮街道の入り口は小田橋、遊廓地として賑わった古市を通り、終わりは牛谷坂をくだった黒門橋、
明治はじめまでは番所があり、罪人や怪しい人物を取り締まっていたそうです。





✿いせまめ✿ プレゼントクイズ

Q. 弥次さん、北さんも通った、

○○参宮街道！

住所・氏名・電話番号・クイズの答えを書いて、ハガキ・Fax・ウェブ・メールなどでご応募ください。
正解者の中から抽選でプレゼント！

しめきり 3月4日
- ●伊勢市ごみ袋（燃やせる物用）……5名様
- ●フェイスタオル……5名様

クイズの答：［　　］参宮街道

住所

名前　　電話

いせまめ通信の感想やご意見、応援メッセージお願いします

**バックナンバーの為
このクイズの応募は
しめきらせて
いただいてます。**

牛谷坂の常夜燈♪

この常夜灯、昔はもっとたくさんあったそうで、夜間の参拝者を監視する目的で作られたそうです。

✿こんにちは 高須新聞店です

いつもご愛読いただきありがとうございます。

桜が咲くのはもう少し先ですが、桜並木の美しい牛谷坂はとても古い歴史があるのですね。歴史の風を感じながら、ゆっくり歩いてみるのも風情があってよいのではないでしょうか？　(*^_^*)

高須新聞店ホームページから
クイズの応募が簡単にできます(*^_^*)
スタッフブログものぞいてみてね♪

高須新聞店　検索　お気軽に♪

～クイズ応募用アドレス～
quiz-cin@cin-takasu.jp
住所・氏名・電話番号・クイズの答え
ご感想を入力して送信してください♪

☞次号は平成27年3月22日㈰発行予定。

《参考文献》『お伊勢まいり』伊勢神宮崇敬会、1997年　『お伊勢さん125社めぐり』伊勢文化舎、2008年　『美しい！伊勢神宮』竹本朗之、2013年
『伊勢神宮のこころ、式年遷宮の意味』小堀邦夫、2011年　『改訂版検定お伊勢さん公式テキストブック』伊勢商工会議所 伊勢文化舎、2010年
《参考URL》伊勢神宮崇敬会 http://www.jingukaikan.jp/index.html　伊勢神宮 http://www.isejingu.or.jp/
ウィキペディアフリー百科事典 http://ja.wikipedia.org/wiki/　伊勢市観光協会公式HP http://www.ise-kanko.jp/　伊勢人NET http://www.isebito.com/